

議案第 2 号

教育委員会臨時会資料

平成 26 年 5 月 7 日

教育部 文化課

課長：那須野 雅好

担当：熊井 勝志

内線：763-271

タイトル	安曇野市新市立博物館構想の策定について
決定を要する事項の内容	庁内会議の設置、委託業者の選定、策定委員会の設置
要旨	安曇野市文化振興計画に規定する新市立博物館構想を策定するため、教育委員会と連携して博物館構想の調査研究を行う、安曇野市新市立博物館構想策定庁内会議を設置する。 あわせて、プロポーザル方式により、想像力、技術力、経験等を有するコンサル業者を選定し、博物館構想の策定に必要な支援業務を委託する。 これらの庁内で検討した方向性に基づき、専門的な立場から博物館構想策定に係る提言をするため、安曇野市新市立博物館構想策定委員会を設置する。
説明	1 安曇野市新市立博物館構想策定庁内会議の設置 新市立博物館構想を策定するにあたり、市立博物館の使命と役割、活動内容、施設整備、管理運営等、庁内での意思統一と調整が必要な事項について、教育委員会と連携を図りながら調査研究を行う庁内会議を設置する。 教育委員会文化課において策定を進める新市立博物館構想について、関係する各課（総務管理課、政策経営課、財政課、財産管理課、地域づくり課、農政課、観光交流促進課、都市計画課、学校教育課、生涯学習課）に意見を求め、策定委員会に計画の概要を提示し、情報提供をするなどの協力を行い、実現可能な計画の策定を目指す。 2 安曇野市新市立博物館構想策定業務の委託 教育委員会の求めに応じて提案及び情報提供を行い、庁内会議及び策定委員会の運営を補佐するなど、新市立博物館構想の策定に必要な支援業務を専門業者へ委託する。 プロポーザル方式によりヒアリングを実施し、想像力、技術力、経験等を有し、市の実情をよく理解したうえで実現可能な提案をしたコンサル業者を選定する。

企画提案では、「安曇野ならではの特徴ある展示テーマ」「市民のコミュニケーションと学びの場としての機能」「協働のまちづくりへの関わりと貢献」「フィールドミュージアムの出発点としての情報発信のアイデア」「既存施設の活用方法及び統廃合」「美術館等の関係施設との連携」等の観点から、企画提案書に基づいてヒアリングを行い、教育部長及び関係課長等で組織する審査委員会により候補者を決定する。

3 安曇野市新市立博物館構想策定委員会の設置

庁内で検討した方向性に基づき、専門的な立場から新市立博物館構想の策定に係る提言をするため、博物館の所掌分野において見識を有する者及び関係団体の関係者を教育長より委嘱し、博物館構想策定委員会を設置する。市民の意見を聴取し、施設の再編整理も検討しながら、博物館構想の具体化を目指す。

委員会においては、博物館を新たに建設する案と並行して既存の施設を改修のうえ再編する案や、美術館と統合する案など、今後の博物館の姿について、さまざまな検討を行う。

策定委員は12人以内とし、博物館に関連する分野に見識を有する大学教授等から4人、市内の関係者及び見識者から6人、公募により市民から2人を委嘱したい。

4 当面の予定（素案）

平成26年5月7日 教育委員会第1回臨時会に付議。

（庁内会議の設置、委託業者の選定、策定委員会の設置）

平成26年5月15日 庁議（政策会議）に付議。

（庁内会議の設置、委託業者の選定、策定委員会の設置）

平成26年5月15日 部長会議に付議。

（庁内会議の設置、委託業者の選定、策定委員会の設置）

★新市立博物館構想策定庁内会議設置要綱を制定。

★新市立博物館構想策定委員会設置要綱を制定。

平成26年5月20日 業者選定委員会に付議。

（プロポーザルの指名業者の選定）

平成26年5月22日頃 指名した業者に指名通知を送付。

平成26年5月30日頃 指名した業者に説明会を実施。

平成26年6月20日頃 プロポーザルを実施し業者を決定。

平成26年6月24日頃 定例教育委員会に報告。

（進捗状況の報告）